

研究開発課題中間評価結果

事業名（領域名）	次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 (RNA 標的創薬技術開発)
公募研究開発課題名	標的 RNA の機能解析・構造解析基盤技術開発
評価研究開発課題名	RNA 標的創薬に資する RNA およびその複合体の機能・構造解析基盤技術の開発
代表機関名	一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム
研究開発代表者名	嶋田 一夫
所属・役職	特別顧問
全研究開発期間	令和 3 年度開始～令和 7 年度終了予定

【評価結果】

大変優れている／計画を超えて進捗している

【評価コメント】

クライオ電子顕微鏡と 1 GHz をはじめとした NMR を駆使して、これまで解析困難であった RNA とタンパク質複合体の構造解析による相互作用の可視化に成功し、計算機シミュレーションでも独自の手法が開発され、当初計画以上の成果を挙げた点が高く評価された。

独自かつ高度な研究計画で、現在まで計画通りの進捗が確認され、各種解析法を組み合わせたアプローチが成果を上げており、相互の研究グループが連携し適切な研究体制が構築されている点も評価された。

一方で、知財確保の面で改善の余地があると考えられ、国際競争において他国の進展との整合性について懸念があげられた。

研究の将来展望やデータベース・ソフトウェアの有効活用についても、今後の取り組みが期待される。